

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	火葬場・墓地	コード	作成者	役職	環境課長
		01-01-16	森本和成	氏名	森本和成
				電話	0869-64-1821・1822
		このシート作成に要した時間		1.5 時間	

この施策のアピールポイント
 火葬場の運営は、止めることができない施策である。今後も継続して支障を起こさないように努める。
 墓地需要は、継続してある。市民ニーズを把握しつつ、適正管理に努める。

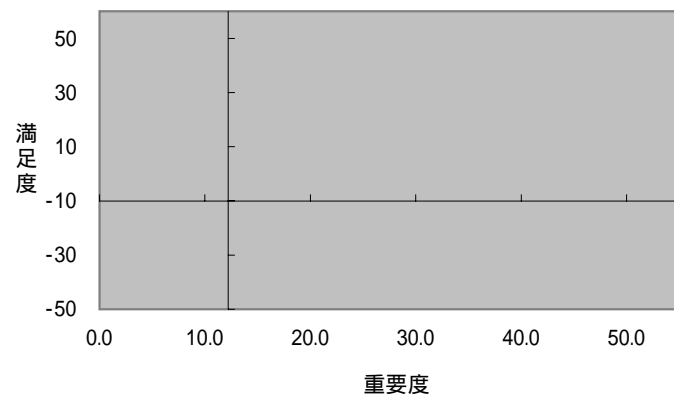
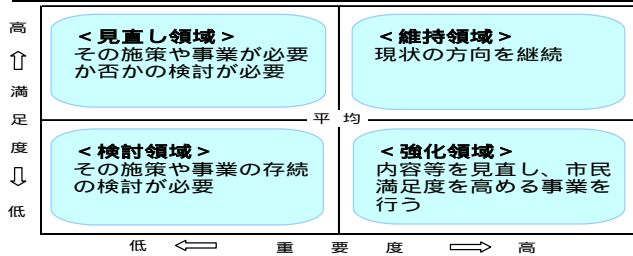
この施策の平成23年度の施政方針
 火葬場についてであります。現在、備前斎場、日生斎場の2施設が稼働しており、維持管理費の面から1施設での使用について引き続き検討してまいります。
 市営墓地については、適正管理を行いながら、市民ニーズの把握に努めてまいります。

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市内外の火葬を必要とするものために、適正な火葬執行を行う必要がある。また、墓地を必要とする市民のために市有墓地の整備と維持管理を行う。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	備前・日生の両地域にある火葬場は、今後維持管理の面から1施設へ統廃合について検討する必要があるが、統合時期は、関係者と調整する必要がある。備前・日生地域の墓地需要に対し、墓地の整備が十分ではないことから、新しい墓地整備が必要である。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 火葬場の適正な管理運営 市営墓地の整備と管理 	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H21	H22	H23	H24
重要度(%)				
満足度(%)				



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 備前・日生斎場の利用料金が統一されていないことへの不満があったが、H24.4に統一された。また、備前・日生地域の墓地に空区画がないことから墓地整備への要望がある。
 調査対象でない施策は、市民の反応等

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H21	H22	H23			H24	H28
成果指標 市営墓地の区画数	目標	区画	1,470	1,470	1,470	現在の市営墓地区画数	H24	1,470
	実績	区画	1,470	1,470	1,470		H28	1,610
	達成率	%	100.0	100.0	100.0		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標 斎場年間の施設利用者数	目標	人	421	467	461	使用頻度の把握	H24	
	実績	人	421	467	461		H28	
	達成率	%	100.0	100.0	100.0		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標 将来、市営墓地を利用したいと考えている市民の割合	目標	%				市民意識調査結果	H24	
	実績	%			14.7		H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H24	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
民間	斎場運営事業の委託	葬儀は、民間事業者で行っているケースが多くなっており、斎場の運営についても委託への取り組みが必要と考える。

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	市民生活に必要な事業であり、市の関与は妥当である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	適正な火葬執行および墓地需要に対応する事業として適当である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	市民から墓地の整備を求める声は多く寄せられている。備前・日生地域の墓地区画は不足している。墓地整備の要望もあることから、墓地の造成は地域に協力を仰ぎながら計画的に推進する必要がある。中期的には目標達成は可能である。必要な施策である。	
進行年度(H24年度)の取組内容 (課題解決状況)		備前の伊部地域では、平成24年度に約60区画の墓地を造成することとしているが、他の地域では、まだ、充足しているとは言えない。日生地域でも、墓地が不足していることから、墓地造成計画を検討したい。	
翌年度(H25年度)の取組目標		墓地需要が多いことから、造成に向けた検討を行うこと。	
二次評価者コメント		市民・地域のニーズに応じた墓地造成を検討すること。	基本施策への貢献度 3 中立
役職	市民生活部長		
氏名	野上 茂之		

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円，人）										施策への 貢献度
			平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度	
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算	
1 斎場維持管理事業	備前斎場維持管理事業	単市	22,681	12,325	2.13	15,124	12,251	2.10	14,426	12,312	2.10	22,433	-
	日生斎場維持管理事業	単市	10,072	257	0.03	10,745	461	0.05	10,325	479	0.06	10,323	
	県トラック協会会費	単市	34	0	0.00	33	0	0.00	33	0	0.00	34	
2 和気北部衛生施設組合斎場負担金事業	和気北部衛生施設組合斎場負担金	単市	5,431	0	0.00	5,399	0	0.00	4,060	0	0.00	4,656	-
	市有墓地施設維持管理事業	単市	3,045	1,668	0.19	2,439	888	0.11	2,677	810	0.11	4,719	
3 市有墓地管理事業	市有墓地整備事業	単市	1,016	215	0.03	0	137	0.02	0	247	0.03	38,647	-
	市債元金・利子償還事業	単市	5,635	0	0.00	5,565	0	0.00	5,496	0	0.00	5,505	
この施策に費やした資源（単位：千円，人）			平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度	
			47,914	14,465	2.38	39,305	13,737	2.28	37,017	13,848	2.30	86,317	